

桜井すぐるのプロフィール

1973年2月12年生まれ（46歳）
群馬県高崎市出身

1991年 早稲田大学本庄高等学院 卒業
1995年 早稲田大学教育学部社会学科 卒業

1995年 埼玉県庁入庁（大宮中央高校通信制）、
教育局財務課、総務部財政課、上尾県税事務所、
上尾市納税課（出向）、環境部資源循環推進課、
総務部税務課、春日部県税事務所（担当部長）。
2019年3月退職。24年間勤務。

西学童保育室元父母会長
西19（谷足）自治会前副会長

家族：妻と娘3人（高校生、中学生、小学生）

■連絡先

住所 北本市高尾1丁目166-6

電話 090-9389-3572

メール sakuraisuguru.kitamoto@gmail.com

LINE@



発行責任者：桜井 卓 北本市高尾1丁目166-6

討議資料

子育て世代・働くひとの視点で北本を変える！

安心をすべての人に届けたい

さくらい

桜井すぐる

公式ホームページ <http://sakuraisuguru.jp/>

桜井卓

検索

桜井すぐるの普段の活動



～困難を抱える若者について分野や立場を超えて考える勉強会・交流会～

こみゅつと! in 埼玉

困難を抱える若者について分野や立場を超えて考える『こみゅつと! in 埼玉』の発起人の一人として年4回程度、勉強会・交流会を開催しています。貧困、発達障害、児童養護施設、スクールソーシャルワーカーなどテーマは多岐にわたります。異分野交流は学びと刺激の連続で、県職員としての実務にも参考になるものでした。

反貧困ネットワーク埼玉の一員として、5年にわたってホームレスなどの困窮者支援を行ってきました。深夜にホームレスへの声かけ活動を行ったり、アパートへの入居支援を行ったり、貧困ビジネス被害無料相談会、無料電話相談会に参加したり・・・大変でしたが多くの笑顔と出会うことができました。



財政社会学者の井手英策（慶應義塾大学教授）さんや高端正幸（埼玉大学准教授）さんら、全国の論壇、現場で活躍する仲間たちと勉強会を続けています。将来への不安に覆われた社会を子どもたちに残すわけにはいきません。すべての人たちが希望を持てる社会のために何ができるか。議論は、毎回深夜にまで及びます。

朝6時すぎには家を出る娘に「少しでも美味しい食事を」と思い、妻とふたりでお弁当づくりに励んでいます。週末におかずをまとめて作るのでちょっと大変ですが、私たちにはかけがえのない時間です。毎日「お弁当おいしかったよ」とLINEをもらえることが励みになっています。



桜井すぐるが目指す北本のかたち



子育てや介護などのケアを“断然”やりやすいまちに変える

- ・ 保育所・幼稚園、学童保育、介護サービスの量と質の確保
- ・ 子育てや介護にかかる経済的負担やストレスの軽減
- ・ 産科医・小児科医の確保と救急医療体制の充実
- ・ 子供公園、総合公園にPark-PFIを導入してカフェ等を設置



すべての市民が不安なく安心して暮らせるまちを創る

- ・ 自治会やコミュニティ活動のあり方の見直し
- ・ 弁護士やソーシャルワーカーなどの専門職の採用拡大
- ・ 中小企業や起業の支援の強化により雇用創出・地元経済活性化
- ・ 北本愛にあふれた市民や事業者との協働によるまちづくり
- ・ 住宅手当や入居支援など住宅セーフティネットの強化



市民と対話する市政に変えて「民主主義の学校」を実践する

- ・ SNSによる市政に関する情報発信の拡充
- ・ インターネットを活用した意見・要望を聴く仕組みづくり
- ・ 各種計画の策定段階からの市民ワークショップの開催
- ・ 予算案作成における市民参加の仕組みづくり

24年の行政実務や地域活動、3姉妹の子育ての経験を活かして、全力で取り組みます！